日置市立土橋中学校　学校だより

きずな 絆

↓ブログ　↓HP

校訓　勉学・礼節・剛健

令和８年５月18日(月)発行

日置市伊集院町土橋 1350
TEL 099－273－9230

２６名に託された思い

校長　松下　　和

世界中の人々が熱狂するサッカーワールドカップ（W杯）の開幕が間近に迫り、日本中が大きな期待と歓声に包まれています。５月15日、日の丸を背負って世界最高峰の舞台に挑む日本代表メンバー26名が発表されました。厳しい予選を勝ち抜き、ついに夢の舞台へと歩みを進める彼らの姿は、私たちに大きな感動を与えてくれると同時に、これからの生き方に関する大切なヒントを投げかけてくれているように感じます。今回の代表発表において、メディアを通して伝わってくる選手たちの言葉や表情には、深く考えさせられるものがありました。

まず印象的だったのは、激しい競争を勝ち抜き、見事に代表へと選出された選手たちの姿です。彼らは一様に、安堵の表情を見せながらも、異口同音に「感謝」の言葉を口にしました。「ここまで自分を信じて支えてくれた家族、これまで熱心に指導してくださった監督やコーチ、そして切磋琢磨してきたチームの仲間のおかげです」と、誰もが周囲への感謝を真っ先に述べたのです。世界トップクラスの実力を持ちながらも、決して自分の力だけでここに立ったのではないという謙虚な姿勢。一流と呼ばれる人ほど、自分が多くの人に支えられ、生かされている存在であることを知っているのだと、改めて教えられます。

一方で、今回の選考には、胸が締め付けられるような切ないドラマもありました。これまでチームの主力として幾多の厳しい予選を戦い抜き、代表入りが確実視されながらも、大会直前の大きなケガによって、悲願の舞台への切符をあと一歩のところで逃してしまった選手がいます。それまで積み重ねてきた血のにじむような努力や、４年間の思いを考えれば、その悔しさや絶望感は想像を絶するものがあります。しかし、その選手は溢れる涙をこらえ、「選ばれた仲間に自分の夢を託します。日本代表が勝つために、自分ができる全力の応援をしたい」と力強く前を向きました。人生において、予期せぬ困難や大きな挫折に直面したとき、どのようにその冷酷な現実を受け止め、次の一歩を踏み出すか。彼の気高く気丈な姿は、私たちに「本当の強さとは何か」を静かに、しかし強く教えてくれています。



そして、この苦渋の決断を下した監督の思いもまた、非常に重く、深いものです。日本中の期待と注目を集め、時に厳しい批判の矢面に立ちながら、監督は「勝つために、今の日本代表に何が必要か」を、孤独の中で徹底的に考え抜きました。メンバーから外れた選手のこれまでの貢献や、彼らが注いできた情熱を誰よりも理解しているからこそ、選ばれなかった者たちの「思い」をも背負ってピッチに立つという、計り知れない覚悟がそこにはあります。リーダーとして組織を率いることの責任の重さと、ぶれない強い信念の大切さを感じずにはいられません。

学校という場所もまた、一つの大きな「チーム」です。日々の生活や行事、部活動などの中で、自分の思い通りにいくことばかりではありません。時には悔しい思いをしたり、自分の役割の重さに悩んだりすることもあるでしょう。だからこそ生徒たちには、今ある環境や仲間に「感謝」すること、挫折の中でも仲間のために「前を向く」こと、そして「覚悟」を持って自分の役割を全うすることの大切さを、このW杯のドラマから学び取ってほしいと願っています。



生徒一人ひとりがそれぞれの場所で自分らしく輝き、互いの立場を思いやりながら支え合える集団になれるよう、私たち教職員も一丸となって日々の教育活動に努力を尽くしてまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、子どもたちの健やかな挑戦を温かく見守り、励ましていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【いちご収穫体験学習】








５月１２日（火）、地域の特産品である「いちご」の収穫体験学習を行いました。農業体験を通して郷土への理解を深めるとともに小中一貫の交流を図る大切な取り組みです。当日は３つのグループに分かれて活動し、中学生が低学年の小学生を優しくリードする頼もしい姿が随所に見られました。生徒からは「下級生のことを考えて準備ができた」「上手に収穫できた」という声が聞かれ、自然や人と触れ合う中で確かな成長と自信を掴んだようです。収穫の喜びを分かち合い、地域の温かさに触れることで郷土を大切に思う心と豊かな絆が育まれた貴重な時間となりました。

【交通安全教室】



４月２３日（木）に交通安全教室を実施し、日置警察署と交通安全協会の方々からご指導いただきました。講話では自転車のルールを「知っている」だけで終わらせず、誰も見ていない場所でも「実行する」強い心が命を守ると強調されました。今日学んだことを実践できるかが本当の本番です。ヘルメット着用などの基本を徹底し、正しい判断で加害者も被害者も出さない安全な学校を目指します。

【ビブリオトーク】





５月８日（金）、「ビブリオトーク」を開催しました。今回は順位を競わず、発表を聴いて感じたことを付箋で共有するスタイルで実施し、温かな交流の場となりました。紹介された本の１つ『失言図鑑』については、生徒からは「自分も失言に気をつけたい」「『がんばってね』以外の失言も知りたい」との感想が寄せられ、何気ない言葉が相手にどう届くかを考える深い学びの機会となりました。付箋いっぱいの意見は発表者の宝物です。これからも本を通じて、互いの考えを深めていきます。

【チャレンジタイム（サッカー）】



５月１５日（金）のチャレンジタイムで、全校サッカーを行いました。この活動は「体力向上」と「仲間づくり」を目指す大切な教育活動です。今回は上級生が下級生をリードし、誰もがボールに触れられるよう声を掛け合ってパスをつなぐ姿が印象的でした。きつい場面でも互いに励まし合い、運動が苦手な生徒も「みんなと一緒で楽しい」と思える温かい雰囲気がグラウンドいっぱいに広がりました。１５名全員でボールを追いかけ、絆をさらに深める貴重な時間となりました。

仲間と協力しながら、学びと成長につながる経験となるよう、学校全体で支援してまいります。

【PTA 総会】

４月 27 日(月)、部活動保護者会、家庭教育学級開級式、PTA 総会、専門部会,学級 PTA と長時間にわたりご協力いただき誠にありがとうございました。総会では全議案を承認いただき、新体制が円滑に始動できました。15 名の生徒たちが「誰かを笑顔にできる『自分』」へ成長できるよう，学校と家庭の連携を一層深めていければ幸いです。旧 PTA 役員のみなさま、１年間お疲れ様でした。おかげさまで充実した PTA 活動ができました。新 PTA 役員のみなさま、これから一緒に PTA 活動を盛り上げていきましょう。今年度も本校の教育活動への温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



日	曜	６月行事等
2	火	全校朝会(地区総体推戴式)
5	金	ビブリオトーク／歯科検診及び歯科指導 第１回土橋地域学校運営協議会
9	火	地区中体連総合体育大会
10	水	地区中体連総合体育大会
11	木	ALT 来校
12	金	市立図書館読み聞かせ 引き渡し訓練（避難訓練　地震）
15	月	５時間授業／教育相談週間(～１９日)／巡回図書
17	水	６時間授業／プール清掃⑹
19	金	上級学校説明会（特別校時※学活２時間）
23	火	日置市教育委員会学校訪問
26	金	スクラップブックトーク／ALT 来校／SC 来校
29	月	５時間授業
30	火	ALT 来校

※部活動終了時刻は 18:30　生徒完全下校は 18:40
※ブログやホームページで学校の様子を発信しています。感想やご意見をお聞かせください。